

令和元年度事業報告

I 公益目的事業会計

1 農業支援事業

農作業の省力化、生産性の向上、優良農地の確保等を図るため、地域の農作業受託組合等へ農作業を委託し、地域の実情に応じた農作業受委託の支援を行う。

(1) 機械作業事業

① 機械作業事業

【内 容】 地域の実情に応じ、農作業を受託組合や機械を所有するオペレーターへ仲介・あっ旋し農家の支援を行う。

【事業量】

令和元年度 委託者 91者（受託組織16・個人75）、利用農家1,459 戸
 （平成30年度 委託者105者（受託組織22・個人83）、利用農家1,423 戸）

内 訳		平成30年度		令和元年度			
		計画	実績	計画	実績	計画との比較 (実施率)	前年比
春	田 植 え	95.0 ha	86.2 ha	90.0 ha	82.9 ha	△ 7.1 ha 92%	96%
	代 掻 き	85.0 ha	80.2 ha	80.0 ha	74.6 ha	△ 5.4 ha 93%	93%
	耕 起	65.0 ha	64.2 ha	65.0 ha	58.2 ha	△ 6.8 ha 89%	91%
	防 除	45.0 ha	52.9 ha	50.0 ha	50.1 ha	0.1 ha 100%	95%
	小 計	290.0 ha	283.5 ha	285.0 ha	265.8 ha	△ 19.2 ha 93%	94%
	水 稲 苗	13,500 枚	12,388 枚	12,200 枚	11,728 枚	△ 472 枚 96%	95%
秋	耕 起	25.0 ha	28.7 ha	27.0 ha	24.5 ha	△ 2.5 ha 91%	85%
	米 収 穫	120.0 ha	122.5 ha	122.0 ha	118.4 ha	△ 3.6 ha 97%	97%
	そば 収 穫	3.0 ha	2.0 ha	2.0 ha	2.0 ha	0.0 ha 102%	102%
	小 計	148.0 ha	153.2 ha	151.0 ha	144.9 ha	△ 6.1 ha 96%	95%
	粃 運 搬	600 t	572 t	600 t	496 t	△ 104 t 83%	87%
合 計		438.0 ha	436.7 ha	436.0 ha	410.7 ha	△ 25.3 ha 94%	94%
		13,500 枚	12,388 枚	12,200 枚	11,728 枚	△ 472 枚 96%	95%
		600 t	572 t	600 t	496 t	△ 104 t 83%	87%

【決算】

(単位：円)

		平成30年度		令和元年度			
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較 (執行率)	前年比
歳入	手数料	4,600,000	4,772,161	4,600,000	4,782,609	182,609 104%	100%

考 察	機械作業全般的に於いて、高齢化による不耕作等によって受託面積が減少している。米収穫作業は台風による水田の冠水被害があり、収穫・面積とも減少した。
-----	--

② 農作業受託組合等支援事業

【内 容】 農作業受託組合等が自立し安定経営ができるよう、助成等を行う。

【事業量】 令和元年度 12者 助成金 1,335,000円 （平成30年度 13者 助成金 1,335,100円）

(2) 農作業お手伝いさん事業

【内 容】 農作業お手伝いさんにより繁忙期の果樹作業等の支援を行う。

【事業量】 令和元年度 お手伝いさん 189名、利用農家 447戸
 (平成30年度 お手伝いさん 195名、利用農家 449戸)

内 訳		平成30年度年度		令和元年度			
		計画	実績	計画	実績	計画との比較 (実施率)	前年比
春	りんご	47,000 時間	48,681 時間	48,000 時間	47,911 時間	△ 89 時間 100%	98%
	ぶどう	8,000 時間	6,422 時間	6,500 時間	7,692 時間	1,192 時間 118%	120%
	もも	8,000 時間	6,651 時間	6,500 時間	8,718 時間	2,218 時間 134%	131%
	なし	1,500 時間	1,678 時間	2,000 時間	1,335 時間	△ 665 時間 67%	80%
	その他	9,000 時間	8,021 時間	8,500 時間	7,540 時間	△ 961 時間 89%	94%
	小計	73,500 時間	71,452 時間	71,500 時間	73,196 時間	1,696 時間 102%	102%
秋	りんご	40,000 時間	34,893 時間	37,000 時間	28,928 時間	△ 8,072 時間 78%	83%
	ぶどう	300 時間	81 時間	200 時間	118 時間	△ 82 時間 59%	145%
	なし	200 時間	0 時間	100 時間	0 時間	△ 100 時間 0%	#DIV/0!
	その他	3,000 時間	2,104 時間	2,200 時間	3,121 時間	921 時間 142%	148%
	小計	43,500 時間	37,078 時間	39,500 時間	32,167 時間	△ 7,333 時間 81%	87%
合計		117,000 時間	108,530 時間	111,000 時間	105,363 時間	△ 5,637 時間 95%	97%

【決算】

(単位：円)

		平成30年度年度		令和元年度			
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較 (執行率)	前年比
歳入	利用料	107,640,000	101,062,078	106,560,000	102,645,503	△ 3,914,497 96%	102%
歳出	賃金	94,770,000	89,808,837	93,240,000	91,855,868	△ 1,384,132 99%	102%
	通勤手当	2,340,000	2,083,080	2,220,000	2,088,840	△ 131,160 94%	100%
	合計	97,110,000	91,891,917	95,460,000	93,944,708	△ 1,515,292 98%	102%

考 察	台風の被災により葉摘み・収穫作業依頼が減少したが、被災農家支援にも取り組んだ。全体では、農家からの作業依頼は増加傾向にあり、今後も働きやすい作業環境の整備に取り組み人員確保に努めたい。
-----	--

農作業員(お手伝いさん)講習会

【内 容】 農作業お手伝いさんの作業内容についての理解促進や技術向上を図るとともに、事故防止、安全管理を徹底するための講習会を開催する。

【事 業 量】

平成30年度			令和元年度		
	計画	実績		計画	実績
回数	20回	19回	回数	20回	19回
人数		590人	人数		630人
前年比(人数)		94%	前年比(人数)		107%

月 日	場 所	参加者	月 日	場 所	参加者	内 容
3月19日(月)	東部文化ホール	98人	3月20日(水)	東部文化ホール	97人	春期安全研修
3月20日(火)	グリーンホールミナミ	64人	3月22日(金)	グリーンホールミナミ	59人	〃
4月5日(木)	長沼	8人	4月10日(水)	長沼	26人	事業説明会
4月6日(金)	真島	15人	4月11日(木)	真島	19人	〃
4月18日(水)	若穂	37人	4月23日(火)	若穂	60人	目揃会
4月19日(木)	若穂	31人	4月24日(水)	若穂	12人	新人研修会
4月25日(水)	長沼	8人	4月24日(水)	長沼	17人	〃
4月25日(水)	長沼	62人	4月25日(木)	長沼	61人	目揃会
4月26日(木)	長沼	39人	4月25日(木)	長沼	27人	〃
5月16日(水)	若穂	9人	5月23~24日	長沼	16人	新人実技研修
5月17日(木)	長沼	17人	5月24日(金)	若穂	12人	〃(りんご・もも)
5月25日(金)	若穂	8人	6月3日(月)	若穂	12人	〃 ぶどう
6月4日(月)	川中島	9人	6月11日(火)	川中島	12人	〃 もも
8月28日(火)	グリーンホールミナミ	64人	8月19日(月)	長沼	10人	新人実技研修
8月29日(水)	東部文化ホール	101人	8月28日(水)	東部文化ホール	101人	秋期安全研修
9月13日(木)	北部分室	16人	8月29日(木)	グリーンホールミナミ	63人	〃
9月14日(金)	南部分室		9月10日(火)	真島支所	1人	事業説明会
9月14日(金)	長野市農業公社	2人	9月10日(火)	真島	13人	葉摘講習(中生)
9月27日(木)	共和	2人	9月26日(木)	共和	12人	葉摘講習(ふじ)
合 計		590人	合 計		630人	

考 察	春と秋農作業安全パトロールを行い農作業事故防止のための啓もう活動を行った。社会保険労務士と健康面・体調管理を目的として保健師を招き、農作業安全研修会を開催した。
-----	--

労働保険（労災）事故

平成30年度			令和元年度		
発生日	発生状況・傷状	性別	発生日	発生状況・傷状	性別
7月2日	帰宅途中の自損事故 左胸部圧迫	男	6月23日	三脚から転落 右足大腿部打撲	女
7月26日	三脚から転落 頸椎損傷	男			
11月5日	三脚から転落 腰椎圧迫骨折	男			

(3) 専門作業事業

【内 容】 農家の剪定作業を専門作業員に委託する。

【事業量】 令和元年度 作業員66名、利用農家 201戸
(平成30年度 作業員63名、利用農家 208戸)

内 訳		平成30年度		令和元年度			
		計画	実績	計画	実績	計画との比較 (実施率)	前年比
春	りんご	50 時間	102 時間	50 時間	95 時間	45 時間 190%	93%
冬	りんご	4,000 時間	3,444 時間	4,000 時間	3,753 時間	△ 247 時間 94%	109%
	ぶどう	400 時間	0 時間	400 時間	0 時間	△ 400 時間 0%	0%
	もも	900 時間	1,728 時間	900 時間	1,602 時間	702 時間 178%	93%
	なし	150 時間	49 時間	150 時間	37 時間	△ 113 時間 25%	0%
	小計	5,450 時間	5,221 時間	5,450 時間	5,392 時間	△ 59 時間 99%	103%
合 計	5,500 時間	5,323 時間	5,500 時間	5,486 時間	△ 14 時間 100%	103%	

【決算】

(単位：円)

		平成30年度		令和元年度			
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較 (執行率)	前年比
歳入	利用料	650,000	621,964	600,000	664,449	64,449 111%	107%
歳出	賃金	9,718,500	9,405,741	9,090,000	10,873,386	1,783,386 120%	116%

考 察	前年と同様の事業量は確保出来た。しかし台風災害により堤外地の樹園地の流木があり、一部作目で作業量が減少した。
-----	--

(4) 農業法人化事業

【内 容】 地域グループの法人化に向けた経営指導等の支援を行うとともに、設立及び増資に対する出資や助成を行う。

*出資：出資総額又は、資本金の2分の1未満で、500万円を限度（一般農業法人対象）
 助成：出資総額又は、資本金の2分の1未満で、250万円を限度（農事組合・農業生産法人対象）

【事業量】

	平成30年度	令和元年度
出資・助成	(出資) 1 法人	(出資) 0 法人

考 察	出資の相談はあるが、申請には至っていない。
-----	-----------------------

(5) 農業法人等育成事業

【内 容】 新たな農業法人が自立し安定経営ができるよう、賃借料、農業機械リース料の一部を助成する。

【事業量】

	平成30年度		令和元年度				
	計画	実績	計画	実績	計画との比較	(実施率)	前年比
助 成	20 ha	0.0 ha	20 ha	0.0 ha	△ 20.0 ha	0.0%	0.0%

考 察	令和元年度の実績はない。
-----	--------------

2 農地対策事業

農地の効率的活用に向け、その集積を促進し貸付けることにより、多様な担い手が安定的かつ継続的な農業経営が行える支援を行う。また、優良農地の保全及び遊休農地の増加防止を図る。

(1) 農地利用集積円滑化事業

【内 容】 農地所有者からの貸付希望により公社が借受し、認定農業者や法人等を中心に貸し付ける。(令和2年4月から円滑化事業廃止)

【事業量】

内 訳		平成30年度		令和元年度			
		計画	実績	計画	実績	計画との比較 (実施率)	前年比
賃借権	継 続	180.0 ha	179.2 ha	180.0 ha	163.0 ha	△17.0 ha 91%	91%
	新 規	35.0 ha	17.3 ha	17.0 ha	9.3 ha	△7.7 ha 55%	54%
	小 計	215.0 ha	196.5 ha	197.0 ha	172.3 ha	△24.7 ha 87%	88%
貸使借権用	継 続	85.0 ha	94.3 ha	94.0 ha	42.0 ha	△52.0 ha 45%	45%
	新 規	22.0 ha	6.4 ha	7.0 ha	4.4 ha	△2.6 ha 63%	69%
	小 計	107.0 ha	100.7 ha	101.0 ha	46.4 ha	△54.6 ha 46%	46%
新 規 計		57.0 ha	23.7 ha	24.0 ha	13.7 ha	△10.3 ha 57%	58%
合 計		322.0 ha	297.2 ha	298.0 ha	218.7 ha	△79.3 ha 73%	74%

考 察	令和2年4月1日から円滑化事業が廃止になるため、円滑化事業の新規の面積が減少している。
-----	---

(2) 農地保有特別対策事業

【内 容】 実施場所を特定し、認定農業者や法人等の担い手に集約した農地を貸付け、農地の流動化、集約化の促進並びに遊休農地の有効利用を図る。

【事業量】

	平成30年度		令和元年度			
	計画	実績	計画	実績	計画との比較 (実施率)	前年比
特別対策事業	48.0 ha	69.0 ha	50.0 ha	140.9 ha	90.9 ha 282%	204%

※農地中間管理事業設定面積：138.9ヘクタール(令和元年度設定分)

令和元年度実績内訳

▽地区別対策事業 (2.0ha)			
松代地籍	0.4ha		
大町地籍	0.9ha		
中条・七二会地籍	0.2ha	他	0.5ha
▽農地中間管理事業 (138.9ha)			
信更町・信州新町地籍	2.5ha	屋島・大豆島地籍	3.9ha
戸隠地籍	33.4ha	津野・穂保地籍	0.9ha
松代町地籍	11.2ha	富竹地籍	2.0ha
川中島・青木島地籍	16.0ha	七二会・山田中地籍	1.4ha
稲里町・小島田町地籍	9.3ha	鬼無里地籍	0.4ha
真島町地籍	8.0ha		
若穂地籍	7.8ha	他	4.5ha
篠ノ井地籍	37.6ha		

考 察	令和2年4月1日から円滑化が廃止になるため、農地中間管理事業が順調に増えている。
-----	--

【決算】

(単位：円)

		平成30年度		令和元年度				
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較(執行率)	前年比	
歳入	賃貸料	16,600,000	14,899,962	16,600,000	13,277,170	3,322,830	80%	89%
歳出	賃借料	16,600,000	14,899,962	16,600,000	13,322,110	3,277,890	80%	89%

※台風19号被災に伴う収益減収により借主から賃料を徴収できなかった分(公社負担分) 44,940円

(3) 市民農園管理運営事業

【内容】市民の農業に対する理解促進や、収穫の喜び・健康増進を図るため、土に親しむ場として農園及び菜園を提供する。

【事業量】① 市民菜園 総面積 79,644㎡ (平成30年度 83,984㎡)

*土地所有者が開設したものの利用者募集や料金徴収等により支援するもの

平成30年度				
	開設数	設置区画数	利用区画数	利用率
計画	89	1,263	1,263	
実績	84	1,161	1,064	91.65%
前年比	94%	92%	84%	

令和元年度				
	開設数	設置区画数	利用区画数	利用率
計画	81	1,109	1,109	
実績	80	1,105	990	89.59%
前年比	95%	95%	93%	

② 市民農園 総面積 12,990㎡ (平成30年度 12,990㎡)

*市有施設の指定管理制度により長野市から委託を受け運営しているもの

平成30年度			
農園名	設置区画数	利用区画数	利用率
松代東条	30	29	96.67%
篠ノ井小森	27	26	96.30%
信更安庭	47	27	57.45%
篠ノ井青池	34	18	52.94%
合計	138	100	72.46%
前年比		△ 2	

令和元年度			
農園名	設置区画数	利用区画数	利用率
松代東条	30	24	80.00%
篠ノ井小森	27	27	100.00%
信更安庭	47	22	46.81%
篠ノ井青池	34	16	47.06%
合計	138	89	64.49%
前年比		△ 11	

【決算】

①市民菜園

(単位：円)

内 訳		平成30年度		令和元年度			
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較 (執行率)	前年比
歳入	利用料	4,549,000	3,745,800	4,000,000	3,554,400	△ 445,600 89%	95%
歳出	管理指導料	3,580,620	3,242,165	3,580,620	3,117,484	△ 463,136 87%	96%

② 市民農園

(単位：円)

内 訳		平成30年度		令和元年度			
		予算	決算額	予算	決算額	予算との比較 (執行率)	前年比
歳入	利用料	745,292	731,800	745,292	654,468	△ 90,824 88%	89%
	受託料	1,065,000	1,065,000	1,065,000	1,059,723	△ 5,277 100%	100%
	合計	1,810,292	1,796,800	1,810,292	1,714,191	△ 96,101 95%	95%
歳出	管理組合委託料	576,000	596,000	576,000	596,000	20,000 103%	100%
	光熱水費	120,000	210,095	120,000	177,908	57,908 148%	85%
	修繕	100,000	45,000	100,000	68,970	△ 31,030 69%	153%
	合計	796,000	851,095	796,000	842,878	46,878 106%	99%

考 察	<p>【市民菜園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地主都合による菜園の廃止については、今後地主の世代交代が進む中で廃止となる菜園が予想される。 ・利用状況や利用についての問い合わせをみると「不足している」との判断には至らない。 <p>【市民農園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信更安庭、篠ノ井青池市民農園の利用率が低い、市街地からの距離など、立地条件が影響していると思われる。 ・全体として施設の老朽化が進んでいる。
-----	---

3 マーケティング開発事業

農畜産物の生産安定、品質向上を図るため、企業と連携した加工・外食用需要に対応した農業生産を促進する。

また、ホームページ等により、広く公社のPRを行うとともに、スピーディーな情報提供・発信を行う。

(1) 広報宣伝事業

【内容】消費者、流通事業者、生産者の情報共有のため各種イベント等へ参加する。
公社ホームページを活用し、広くPRを行う。

【事業量】

① 広報活動、PRイベントへの参加

5月25日(土)	第13回長野市民病院祭出店(病院特設会場)
6月22日(土)	男女平等参画事業講演会出店(勤労者女性会館しなのき)
7月27日(土)	信州環境フェア「エシカルふえす」出店
8月12日(月)	お花市出店(中央通り)
8月24日(土)	24時間テレビ出店(若里公園)
9月22日(日)	サンライフ長野記念祭出店(サンライフ長野)
9月29日(日)	中部勤労青少年ホーム祭り出店(中部勤労青少年ホーム)
10月13日(日)	北部勤労青少年ホーム祭り中止も即売のみ実施(北部勤労青少年ホーム)
3月28日(土)	ながのいのちスペシャル番組放送 「今、この地で育む～台風19号災害を乗り越えて～」

② ホームページの更新 「ながの旬チャンネル」は、週1回更新
「トピックス」は、公社ニュースをタイムリーに発信

(2) 「ながのいのち」推進事業

中山間地の活性化を目的に策定した地域ブランド「ながのいのち」の推進を図る。

① “地産地消ながの”情報交換会

【内容】農業者、商工業事業者を対象に、農商工が連携した事業展開を図るため、研修会・商談会を行う。

【事業量】令和2年2月25日 ホテルメルパルク長野で開催 買い手86団体、売り手44団体、その他8団体、計138団体参加

② 「ながのいのち」推進協議会への支援

【内容】地域の特性・個性を生かした地元農産加工品の販路拡大と地産地消、食育のネットワークの拡大を図るため、農村住民グループと消費者等が設立した「ながのいのち」推進協議会と連携して事業推進を行う。

【事業量】 推進協議会の主な取組み

4月10日(水)	「さといも善光寺」里帰りを進める会総会
4月11日(木)	「ながのいのち」推進協議会監査会
4月16日(火)	長野市荏胡麻振興協議会総会
4月23日(火)	「ながのいのち」推進協議会総会
5月7日(火)	長野銀座にぎわい市(11月まで毎週火曜日)
6月7日(金)	澤光青果長野店出荷者懇談会

8月27日(火)	にぎわい夕市出店参加者会議(生涯学習センター)
8月30日(金)	澤光青果長野店事業者懇談会
9月2日(月)	ながの地域くだものまるごと商談会事前研修会(合庁)
9月7日(土)	長野銀座にぎわい市夕市(トイゴ広場)
9月17日(火)	10周年祭及び感謝祭出展者準備打合せ(生涯学習センター)
9月24日(火)	ながの地域くだものまるごと商談会(ホテル犀北館)
9月26日(木)	「ながのいのち」認定商品事業者会議
10月1日(火)	長野銀座にぎわい市10周年拡大市(トイゴ広場)
11月5日(火)	長野銀座にぎわい市10周年感謝祭(トイゴ広場)
11月8日(金)	横山タカ子さんの「信州の長寿ごはん」(東京 銀座長野)
11月16日(土)	「さといも善光寺」芋煮会(善光寺大勸進)
12月5日(木)	「ながのいのち」推進協議会事業検討及び反省会
12月6日(金)	長野市荏胡麻振興協議会先進地研修(上松町)
1月16日(木)	情報交換会事前講習会(農業研修センター)
1月24日(金)	くだもの商品づくり講習会(メルパルク)
3月3日(火)	「さといも善光寺」里帰りを進める会役員会
3月13日(金)	「ながのいのち」推進協議会事業計画検討会
3月19日(木)	長野市荏胡麻振興協議会役員会

考 察	地域活性化と商品力強化の両面のブランド力を高めるため取り組んだ。
-----	----------------------------------

(3) 「ながのいのち」商品認定制度

商品認定により消費者の信頼を高め、生産者の意欲増進を諮る

【内 容】 審査会を通じて「ながのいのち」商品認定を行う。

審査員 高野 豊氏(農業公社アドバイザー)

横山 タカ子氏(料理研究家)

中澤 弥子氏(県立大学教授)

松澤 恒友氏(信州大学特任教授)

倉島 康嘉氏(市 農林部長)

【事業量】

平成30年度 第1回審査会（平成30年7月31日）4団体8商品認定

認定商品名	備考	認定団体名
柿ジャム		道の駅信州新町 (株)信州新町地場産業開発機構
セリのみそ漬け		(合) 裾花ていばん家
きゅうりのみそ漬け		
ていばんや漬け 菊芋		
鬼無里えごま	粒えごま	鬼無里農林産物直売所 ちょっくら
味えごま	えごまパウダー	
高原豆	花豆	
大地の卵	鶏卵	
		(株)大地の卵

平成30年度 第2回審査会（平成31年2月13日）6団体10商品認定

認定商品名		認定団体名
ひとりむすめ	うす青大豆	(株)平成農園
原酒 真菰	焼酎	
コシヒカリ(米)		
ここだけ メンマ		(有) たんぼぼ
絶品ニンニクみそ		
絶品甘辛みそ		
皇 SUMETARI		(合) 芋井の里
虫倉山の山姥		虫倉芋の会
聖にんにく		座・おこしやす
さといも善光寺		Y&Mファーマー

令和元年度 第1回審査会（令和元年9月11日）5団体5商品認定

認定商品名		認定団体名
信州産ソルガムの実		AKEBONO 株式会社
菊芋うどん「令和」	乾麺	株式会社 平成農園
きゅうりの佃煮		有限会社 たんぼぼ
戸隠の湧水		有限会社 戸隠岩戸清水
長野市地ワイン Kirari信更		株式会社 キラリ信更



認定マーク

商品認定制度と認定品については、長野市農業公社のホームページに掲載しています。認定品のロゴマークは、川村龍洲先生に揮毫していただきました。

(4) グリーン・ツーリズム推進事業

交流人口の増加による農村の活性化を図るため、都市住民の農作業体験、農家民泊等を促進する。

① 農作業体験ツアー

【内 容】 親子を対象にした農作業や食育体験ツアーの開催

【事業量】

平成30年度	月 日	内 容	参加者
	8月5日(日)	わくわく農業体験学習(鬼無里) 乾燥野菜調理実習、収穫体験、箱膳体験	19人 (大人 14人) (子供 5人)
	9月22日(土)	わくわく農業体験学習(中条) 無農薬野菜の収穫とお弁当・アート見学	23人 (大人 20人) (子供 3人)
	12月2日(日)	わくわく農業体験学習(松代) 長いも掘りの体験	22人 (大人 20人) (子供 2人)
合計参加者数			64人 (大人 54人) (子供 10人)

令和元年度	月 日	内 容	参加者
	8月4日(日)	わくわく農業体験学習(戸隠・鬼無里) 乾燥野菜調理実習、収穫体験、箱膳体験	42人 (大人 31人) (子供 11人)
	9月21日(土)	わくわく農業体験学習(中条) 無農薬野菜の収穫とお弁当・アートロケーション見学	11人 (大人 10人) (子供 1人)
	12月1日(日)	わくわく農業体験学習(松代) 長いも掘りの体験	39人 (大人 28人) (子供 11人)
合計参加者数			92人 (大人 69人) (子供 23人)

【決算】

(単位：円)

		平成30年度		令和元年度				
		予算	決算額	予算	決算額	比較	(執行率)	前年比
歳出	負担金	210,000	210,670	210,000	208,910	1,090	99%	99%

考 察	農業体験に加えて、それぞれの地域の歴史や文化にも触れてもらえるような内容にして好評だったが、一部の内容について、再検討の余地があると思われる。
-----	---

② 長野市子ども夢学校受入れ協議会への支援

【内 容】 小中学校等の宿泊体験活動や学習体験旅行等の受入れを進め、地域活性化を図るために設立した「長野市子ども夢学校受入れ協議会」と連携して事業を推進する。

【事業量】

受入れ組織名	平成30年度		令和元年度	
	受入れ校数(延)	受入れ人数	受入れ校数(延)	受入れ人数
鬼無里修学旅行受入れ実行委員会	8校	269人	1校	112人
大岡グリーンツーリズム倶楽部	13校	1,278人	15校	1,259人
信里食育体験民泊受入れの会	15校	601人	9校	475人
芋井農村民泊受入れの会	14校	2,457人	6校	472人
信更ふるさと民泊受入れの会	10校	497人	8校	337人
七二会農家民泊の会	10校	294人	7校	174人
信州新町民泊受け入れの会	13校	535人	15校	483人
若穂農家民泊の会	1校	84人	2校	154人
計	84校	6,015人	63校	3,466人
前年比	111%	116%	75%	58%
受入れ校数(実数)	小学校2校、中学校73校 高校7校、短大2校		中学校58校、高校5校	

農家民泊課題等研究・研修事業	1月16日 協議会第6回意見交換会 長野市子ども夢学校受入れ協議会ホームページ更新(若穂追加)	1月17日 協議会第7回意見交換会 長野市子ども夢学校受入れ協議会ホームページ更新
交流事業 (民泊した学校・地域への訪問)	鬼無里(越谷富士中) 芋井(芝浦工中) しなの里(豊中第4中)	鬼無里(越谷市立富士中) 芋井(八千代市ほか中学校) 大岡(沼津市立大岡中)

考 察	芋井の実績カウントの変更(域内実績のみに変更)により実績が減少した。受入れ農家の減少が課題であり、地域を越えた受入れのために、条件(体験料)の統一に向けて検討した。
-----	--

(5) 特産品開発・加工支援事業

【内 容】 自家農産物や畜産物を利用した地域特産品の開発や加工等を支援し、農産物の生産拡大を図る。

【事業量】

平成30年度		令和元年度		
計 画	実績	計 画	実績	前年比
2品	2品	2品	2品	100%

平成29年度支援対象商品		平成30年度支援対象商品	
①加工商品ラベル	長野ベリーファーム	①梅ワイン商品化	信州新町 道の駅
②ここだけメンマ 甘辛みそ・ニンニクみそ	たんぼぼ	②長野市地ワイン商品化	キラリ信更

考 察	栽培・収穫が比較的容易な中山間地域向けの作物を使った商品開発、付加価値をつけた商品開発の支援を行った。
-----	---

Ⅱ 法人会計

1 社員総会・理事会

定款の規定に基づき、社員総会・理事会を開催する。

(1) 総会

【内 容】 定款第13条の規定による総会の実施

【回 数】 4回 (内 書面開催3回)

【付議事項】 役員を選任・解任、事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算の承認等

① 5月21日(火) 定時社員総会

ア 平成30年度事業報告について

イ 平成30年度収支決算について

ウ 理事及び監事を選任について(任期満了による)

(2) 理事会

【内 容】 定款第31条の規定による理事会の実施

【回 数】 5回 (内 書面開催1回)

【付議事項】 業務執行の決定、理事の職務の執行の監督等

① 5月21日(火) 第1回理事会

ア 平成30年度事業報告について

イ 平成30年度収支決算について

ウ 賛助会員の承認について

② 5月21日(火) 第2回理事会

ア 役員を選定について

③ 12月10日(火) 第4回理事会

ア 農作業料金の改定(案)について

イ 令和元年9月期事業執行状況について

ウ 賛助会員の承認について

④ 2月21日(金) 第5回理事会

ア 令和元年度12月期事業執行状況について

イ 令和2年度事業計画(案)について

ウ 令和2年度収支予算(案)について

2 処務

公社の事務執行に伴う、会計処理、職員の福利厚生、事務処理等を行う。

(1) 職員福利

【職員】 正規職員 7 人

(長野市派遣 3 人、JAグリーン長野派遣 2 人、JAながの派遣 2 人)
嘱託職員12人、臨時職員1人、パート職員189人(お手伝いさん)

(2) 経理事務

【内容】 公益法人会計基準に基づく会計処理、事業実施に伴う事務処理等

Ⅲ 固定資産

固定資産の取得（新規購入、新築、増築、修理、取替）、売却及び廃棄処分等を行う。

(1) 基本財産

① 定期預金 500万円（JAグリーン長野/JAながの）

② 有価証券1,750万円

(有)たんぼぼ 500万円/100口、農事組合法人夢ファームこじま 225万円/450口

(株)キラリ信更500万円/500株、合同会社裾花ていばん家 250万円/250口

クボ田ファーム(株)250万円/250株

(2) 特定資産 基本財産取得準備預金 825万円

(3) その他固定資産 車両器具